

児童図書室だより

🐱 よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本 🐱

ものがたり
ちしきの本

No. 100(2017. 7)

たんけんクラブ シークレット・スリー【小低】

ミルドレッド・マイリック ぶん アーノルド・ローベル え 小宮 由 やく
大日本図書 2017.3 (J933-マイ-1111354557)

ある日、ピリーとマークは砂浜で、ピンに入った暗号のようなものが書かれた手紙を見つけます。その手紙は、離れ島に住むトムという男の子からのものでした。なんとか読み解いた2人は、届いた暗号とは違う暗号を考えてトムへ手紙を書き、海へ送り返します。3人は、自分たちの暗号を使って手紙をやりとりし、意気投合。たんけんクラブを結成することに。3人のワクワクするたんけんが今、始まります！

すきなじかん きらいなじかん【小低】

宮下 すずか 作 市居 みか 絵
くもん出版 2017.2 (J913-ミヤ-1111350280)

犬のきゅうたくんとミーアキャットのさんきちくんは友達です。朝7時30分、きゅうたくんはさんきちくんと一緒に学校へ行くために、さんきちくんの家に行きます。でも、出てきたのはお母さん。「あと3分待ってね」と言われましたが、たったの3分でも、待ち時間はとても長く感じます。同じ長さでも、どうして好きな時間と嫌いな時間の感じ方は違うんだろう。算数の授業は好きな時間？給食の時間は？友達と一緒に過ごす時間は？お話を通して、時計の見方と算数の楽しさがわかる本です。

ネコの家庭教師【小中】

南部 和也 さく さとう あや え
福音館書店 2017.2 (J913-ナン-1111339550)

大きな街の市場に暮らす白ネコのバス。ある日、迷い込んだ森で偶然女王様の孫、トリア姫に出会います。姫に気に入られたバスは、家庭教師として雇われますが、ノラネコに家庭教師が務まるはずもなく、2人は遊んでばかり。けれど1年後には、姫の10歳の誕生日が開かれます。諸外国の王さまが姫を見に来る、国の重要なイベントです。そこで姫の立派な姿を見せるためにも、バスは毎日勉強し、さまざまなことを教えます。姫の誕生日は、無事に成功するのでしょうか。

ケータイくんとフジワラさん【小中】

市川 宣子 作 みずうち さとみ 絵
小学館 2017.5 (J913-イチ-1111371852)

ケータイくんは、電気屋さんで買ってくれる人を待っています。少し古い機種 of ケータイなので、今度新しいケータイが出たらゴミ箱行きという危ない状況です。ある夜、フジワラさんというおじいさんがお店にやってきて、ケータイくんを気に入り、買って帰ります。フジワラさんは、少し前に奥さんを亡くしてひとり暮らし。長年大切に使われてきた部屋のモノたちは、フジワラさんが最近誰とも話さないことが多くなっていることを心配しており…。フジワラさんを見守る人やモノの気持ちにほんわかするお話です。

ナビラとマララ【小高】

宮田 律 著
講談社 2017.3 (J289-レフ-1111356730)

ナビラ・レフマンさんはパキスタンの少女。2012年、無人航空機ドローンで攻撃され、祖母を失い、自身も大けがをしました。テロリストと間違われたのです。ノーベル平和賞を受賞したマララさんとは同郷で、ともに戦争の犠牲者です。2人とも平和のためには教育が必要だと訴えています。一躍有名になったマララさんと違い、ナビラさんのことを知っている人はほとんどいません。それはどうしてなのでしょう。「教育が暴力を解決する力を持っていることを証明したい」という著者の強い思いも伝わってきます。

ぼくとベルさん 友だちは発明王【小高】

フィリップ・ロイ 著 櫛田 理絵 訳
PHP研究所 2017.2 (J933-ロイ-1111333495)

舞台は1908年、カナダの田舎村。そこにくらす10歳のエディは、算数が大の得意ですが、文字の読み書きが全く苦手で悩んでいました。そんなとき、この村に有名な発明家アレクサンダー・グラハム・ベルがやってくるといいます。エディは偶然ベルさんとの出会い、意気投合して友達になります。村を離れたベルさんから届いた1冊の本を読むために、そしてベルさんにお礼の手紙を書くために、エディは苦手な読み書きに挑戦します。史実を考慮して書かれたフィクションです。

かがやく昆虫のひみつ【小高】

中瀬 悠太 著・写真 内村 尚志 絵 野村 周平 監修
ポプラ社 2017.3 (J486-ナカ-1111347445)

美しい色の昆虫といえば、何が思い浮かびますか？チョウチョウやコガネムシなどを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。しかし、他にもたくさんの種類の昆虫が、さまざまな美しい色とかがやきを持っています。どうやって昆虫たちは美しい輝きを作り出しているのでしょうか。昆虫の色とかがやきの秘密にせまります。他にも、生き物の特性を応用した技術も紹介しています。繊細で美しい昆虫たちの写真も魅力の一冊です。

はっけよい！雷電【小高】

吉橋 通夫 著
講談社 2017.3 (J913-ヨシ-1111356702)

12歳の太郎は、相撲おたくのおじいちゃんに連れられて、両国国技館にやってきました。相撲の観戦中、飛ばされた力士にぶつかって、意識を失ってしまいます。そして目が覚めたところは、江戸時代の相撲部屋。しかも、おじいちゃんがよく話していた、史上最強の力士、雷電の腕の中だったのです。タイムスリップして困っている太郎を、雷電は親戚の子として面倒をみてくれます。雷電の周りでのいろいろな事件が巻き起こるなか、太郎は無事に現代へ戻るができるのでしょうか。

